

# 予算特別委員会 — 市長質疑での質疑と答弁 —

3月10日に設置された予算特別委員会は、3つの分科会に分かれて審査を行いました。  
3月17日に行われた市長との質疑の中から、いくつかの質疑と答弁の要旨を紹介します。

## 第1分科会

### 【担当局】

会計室、秘書室、広報室、契約室、企画政策室、技術監理室、総務市民局、財政局、建築都市局、消防局、交通局、市議会事務局、市選挙管理委員会、人事委員会、監査事務局

### 基金の廃止による影響は？

**Q1** 学術研究都市の整備や、スポーツ振興を目的とした基金の廃止が決定している。今後、これらの事業の実施に必要な予算をどう確保するのか。

**A1** 学術研究都市の整備等は、これまで基金を財源の一部としてきたが、平成20年度予算案では、必要な事業費を一般財源等で確保している。  
今後も財政状況は厳しいが、必要な事業には積極的に予算を投入するなど、メリハリのある市政経営を進めたい。

### バス乗継の利便性向上を！

**Q2** 市営バスは、若松区中心の路線に限定されているが、仮に民営化すれば、市全体にバスのネットワークがつながり、今まで以上に市民にとって乗継等の利便性が高まるのではないかと。

**A2** 現在、市営バス事業経営改善計画に基づき、経営の安定化に最大限の努力をしており、その結果を検証して、民営化などの経営形態を判断したい。  
また、バスの継続的な運行を確保した上で、JR等も含めた公共交通全体を活性化させるため、駅などの交通結節点の整備やICカードの共通化など、異なる交通事業者間での利便性向上策を検討したい。

## 第2分科会

### 【担当局】

保健福祉局、子ども家庭局、環境局、建設局、病院局



### 通学路の安全確保は？

**Q1** 「市民との協働によるあんしん道事業」により、全小学校区で、登下校時の安全・安心の確保に取り組んでいるが、具体的な内容を尋ねる。

**A1** 平成18年度から、地域や学校、警察などの関係者で、これまでに50校の通学路の安全点検を終了した。  
点検後は、「学童注意」などの路面表示（308か所）や、歩行者の通行帯確保のための区画線の設置（203か所）などを行った。  
また、残りの校区も、平成22年度までに順次点検する予定である。

### 子育て相談の窓口を1つに！

**Q2** 将来的に、すべての子育て相談を1つの窓口で対応することを目指し、区役所の「子ども家庭相談コーナー」が「子育て相談・福祉医療係」に変更されるが、その業務内容を尋ねる。

**A2** 同係には、①子どもや家庭に関する相談、②乳幼児医療や児童手当等の申請手続、③保育所の入所手続など、現段階の可能な範囲で、子育て支援に関する業務を集約する。  
なお、相談員は、従来どおり公募により、知識・経験豊富で熱意ある人を採用し、社会福祉論の研修を実施するなど専門性の維持向上に努める。  
今後も、市民に的確なサービスが提供できるよう窓口の機能を充実したい。

## 第3分科会

### 【担当局】

産業学術振興局、経済文化局、港湾空港局、水道局、教育委員会、農業委員会



### 港湾整備の今後は？

**Q1** 港湾整備埋立事業は、すべての埋立地を売却しても大幅な赤字となる状況だが、今後どのように改善するのか。

**A1** 近年の地価下落の状況では、土地の売却収入だけで埋立地の整備に要するすべての費用を賄うことは難しいが、土地売却の一層の促進や歳入の更なる削減など、最大限の収支改善に取り組みたい。  
また、平成20年度は、港湾経営について、中長期の改善策を策定したい。

### 和布刈公園周辺に温泉施設を！

**Q2** 観光客の滞在時間を延ばすため、門司港レトロ観光列車の終点となる和布刈公園そばに温泉施設を整備してはどうか。

**A2** 温泉施設には観光地の魅力を高める効果が期待できるが、施設整備に多額の費用を要することや、近隣の類似施設との競合など課題もある。  
このため、平成20年度は、和布刈地区周辺において、温泉施設も含めた、民間による観光施設整備の可能性や、事業者の意向に関する調査等を行いたい。

## 常任委員会の主な活動状況（平成19年12月11日～平成20年3月24日）

委員会名 (開催回数)	案 件	委員会名 (開催回数)	案 件
総務財政委員会 (4回)	【議案の審査・採決】 ○北九州市特定国有施設等取得開発基金条例の廃止 ほか4件 【請願・陳情の審査】 ○歩行喫煙者に罰則を科す条例の規制対象 【報告】 ○新・北九州市基本構想 ○市民サプセンター構想 ○モラル・マナーアップ関連条例パブリックコメント実施結果 ○業務委託における競争性のある契約方法へ移行するための取り組み ほか5件	保健病院委員会 (6回)	【議案の審査・採決】 ○北九州市国民健康保険高額療養資金貸付基金条例の一部改正 ほか4件 【請願・陳情の審査】 ○生活保護基準の引き下げ中止を求める意見書の提出 ○療養病床の廃止・削減計画の中止等 ほか7件 【報告】 ○福岡県後期高齢者医療制度 ○新子どもプランの見直し ○北九州市病院事業経営改革プラン ほか11件
建築消防委員会 (4回)	【議案の審査・採決】 ○平成19年度北九州市土地区画整理特別会計補正予算 ほか2件 【報告】 ○北九州市景観づくりマスタープラン(素案) ○エコ・フレンドリータウン陣原における事業の承継 ほか1件	教育水道委員会 (5回)	【議案の審査・採決】 ○北九州市スポーツ振興基金条例の廃止 ほか3件 【請願・陳情の審査】 ○30人以下学級の早期実現 ○パークゴルフ場の建設 ほか2件 【報告】 ○本城～城山間送水管布設替工事に係る事故状況等 ○食育及び中学校給食に関する意識調査結果 ほか1件
環境建設委員会 (4回)	【議案の審査・採決】 ○平成19年度北九州市下水道事業会計補正予算 ほか2件 【請願・陳情の審査】 ○都市計画道路7号線の拡幅工事推進及び城野駅南口線の早期整備 【報告】 ○北九州市地球温暖化対策地域推進計画の進捗状況 ほか4件	経済港湾委員会 (4回)	【議案の審査・採決】 ○北九州市学術・研究基盤整備振興基金条例の廃止 ほか6件 【請願・陳情の審査】 ○北九州市立大学の学費値下げ ほか2件 【報告】 ○原油等の原材料価格の高騰に伴う中小企業者への緊急対策 ○(仮称)北九州市漫画ミュージアム基本コンセプト報告書 ほか8件

\* 案件は、主なものだけ掲載しています。また、特別委員会の活動状況は、次回掲載します。

## 可決した意見書

市議会では、市政や市民の皆さんの生活にかかわりの深い事柄について改善等を求めるため、意見書や決議を国等へ提出することができます。  
今定例会では、10件の意見書が提出され、うち5件を可決しました。  
その件名をご紹介します。

- 地上デジタルテレビ放送の受信対策の推進を求める意見書
- イージス艦と漁船の衝突事故に関する意見書
- 「(仮称)バイオマス推進基本法」の制定を求める意見書
- 後期高齢者医療制度の見直しを求める意見書
- 中小企業底上げ対策の一層の強化を求める意見書

## 請願・陳情の審議結果

- 陳情「歩行喫煙者に罰則を科す条例の規制対象について」 《不採択》
- 陳情「後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書の提出について」(2件) 《不採択》
- 陳情「後期高齢者医療制度に関する意見書の提出について」のうち第1項 《不採択》

このほか、請願32件、陳情96件が継続審査になりました。

- お知らせ**
- ・市議会では、視覚障害（1級か2級）のある方に、市議会だよりの点字版、または録音テープを無料でお届けしています。ご希望の方は、市議会事務局調査課(☎582-2632) までご連絡ください。
  - ・聴覚に障害のある方が、本会議の傍聴を希望される場合は、要約筆記者及び手話通訳者の派遣先を紹介しています。
  - ・次の定例会は、6月開催予定です。